

令和5年度一関市スポーツ推進審議会

日時：令和6年1月30日（火）午後1時30分

場所：一関市役所本庁会議室棟第1会議室

委員の委嘱

次 第

1 開 会

2 挨 捶

3 議 事

(1) 会長の互選について

(2) 一関市スポーツ推進計画に基づく各種施策の実施状況について（資料①）

(3) 令和5年度における市民のスポーツ活動に関するアンケート調査結果について（資料②）

4 その他

5 閉 会

スポーツ推進審議会委員名簿

氏名五十音順（敬称略）

No.	氏名	性別	推薦団体名等
1	伊藤 成子		
2	及川 加奈子		
3	及川 圭二		
4	小野寺 勝		
5	小幡 和夫		
6	鎌田 貞雄		
7	亀谷 キイ子		
8	菊池 正人		
9	佐々木 賢治		
10	佐藤 紀文		
11	須藤 光子		
12	萩田 進		
13	平野 和彦		
14	藤原 洋		
15	熊谷 吉大		
16	佐藤 和江		
17	千葉 京子		
18	千葉 美幸		
19	沼倉 恵子		
20	渡邊 和貴		

事務局

職名	氏名
まちづくり推進部長	小野寺 愛人
スポーツ振興課長	平石 剛
スポーツ振興課スポーツ施設係長	西洋知
スポーツ振興課スポーツ交流係長	濱井 大輔
スポーツ振興課主任主事	藤代 由香里
スポーツ振興課主事	千葉 翔太

一関市スポーツ推進計画 の概要

第1章 計画の概要

1 計画策定の背景及び趣旨

- 現行の「一関市生涯スポーツ振興計画」の計画期間が令和2（2020）年度で終了することから、本市のスポーツ施策を体系的・計画的に推進するため、新たな計画を策定するもの。

2 計画の位置づけ

- 「スポーツ基本法」第10条に規定されている「地方スポーツ推進計画」として策定するもの。

・「一関市総合計画後期基本計画」を上位計画として、スポーツに関する施策を具体的に示す個別計画。

3 計画の期間 令和3（2021）年度から令和7（2025）年度までの5か年。

4 本計画におけるスポーツの定義

- 一定のルールに則り勝敗などを競う競技としての活動のほか、仲間と一緒に楽しむながら行う身体活動、散歩など健康や体力づくりを意識しながら行う身体活動なども「スポーツ」として定義する。

第2章 本市のスポーツの現状と課題

1 市民のスポーツ活動について

- 市民のスポーツ実施率は低い傾向にあることから、より多くの人がスポーツ活動を行える環境を整え、スポーツの実践につなげる取組が必要である。また、体を動かす習慣づくりとその後のスポーツ活動の継続に向けて、幼児期から様々なスポーツを体験する機会の創出が求められている。

2 競技スポーツについて

- 市民の競技スポーツの活動を支え、減少傾向にある競技人口の拡大に取り組むことが必要である。また、地域の枠にとらわれず、継続したスポーツ活動を行うための環境づくりや、指導者や審判員等の育成を図るための講習会の開催や資格取得に係る支援などが求められている。

3 スポーツ施設について

- 気軽に施設利用が行える環境を整えるとともに、既存施設の保有や維持管理については、市民ニーズの把握と併せ、市全体としての公共施設の管理の方向性に合わせて進めていく必要がある。

4 スポーツを通じた交流について

- スポーツツーリズムによる交流人口の拡大は地域の活性化につながることから、地域の特性を活かした取組を進める必要がある。また、スポーツ及び観光に関わる機関・団体等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、効果的な取組を進めることができることである。

5 市のスポーツの推進に対するニーズ

- 誰もが気軽に参加できるスポーツ教室の開催、世代に合ったスポーツ活動の推進、スポーツ施設の整備・充実、「みるスポーツ」機会の創出などに、多くの声が寄せられている。

6 現行計画の主な成果のまとめ

- 現行計画においては、「生涯スポーツの振興」「競技スポーツの推進」「スポーツ施設の利用促進」の3つの基本施策に基づいて各種事業に取り組み、市民のスポーツ活動の推進を図ってきた。

第3章 基本理念と基本目標

1 基本理念 「誰もがスポーツを楽しみ 健康でいきいきとした生活の実現」

市民一人ひとりがスポーツを日常生活に取り入れ、地域と関わりを持ちながらいきいきとした毎日を送る、明るく活力に満ちたまちづくりを目指す。

2 基本目標

1) 生涯を通じたスポーツの推進	市民の誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことができるよう、多彩なスポーツ活動への参加機会を創出する。
2) 競技スポーツの推進	市内選手の競技力向上を図るために、スポーツ団体と連携し、競技力強化や指導者育成を図る活動を支援する。
3) スポーツ団体等の育成・支援	市民の継続的なスポーツ活動を推進するため、スポーツ活動を支える団体の人材の確保や育成に努める。
4) スポーツ交流の推進	交流人口の拡大や地域活性化を図るために、観光などの地域資源を活用したスポーツ交流を推進する。
5) スポーツ施設の利用促進	安全で利用しやすいスポーツ施設の管理運営を行い、市民のスポーツ活動の推進と施設利用の促進を図る。

第4章 目標達成に向けたプロジェクト

1 施策の体系及び展開

基本目標	基本施策	主な施策
1) 生涯を通じたスポーツの推進	① スポーツに親しむ機会の創出【重点】 ② 子どものスポーツ活動機会の充実 ③ 高齢者のスポーツ活動の推進 ④ 障がい者のスポーツ活動の推進 ⑤ スポーツ推進委員の活動促進	継続事業 スポーツ・レクリエーション事業の実施、スポーツ推進委員派遣事業の実施、スポーツ教室の開催、「みるスポーツ」の機会創出など 新規事業 子どものスポーツ活動機会の充実、市民アンケートの実施、スポーツ施設の開放、市内学校・関係機関等との連携
2) 競技スポーツの推進	① 競技力の向上【重点】 ② 各種大会の開催・支援	継続事業 全国体育大会等の出場に対する支援、指導者育成に対する支援、各種大会の開催・支援など 新規事業 競技スポーツの体験機会の創出、市内の高等学校等との連携、指導者相互の交流の場の創出
3) スポーツ団体等の育成・支援	① 市体育協会等スポーツ団体の支援 ② スポーツ少年団の活動支援 ③ 総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援	継続事業 種目別競技協会及び地区体育協会の活動支援、スポーツ少年団の活動支援など 新規事業 総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援
4) スポーツ交流の推進	① スポーツツーリズムの推進【重点】 ② スポーツ大会・イベントの誘致 ③ スポーツ合宿の誘致	継続事業 大規模なスポーツ大会・イベントの誘致、スポーツ合宿の促進など 新規事業 競技協会や観光団体等との連携
5) スポーツ施設の利用促進	① スポーツ施設や設備の整備・充実 ② 利用者のニーズに応じた管理運営 ③ スポーツ施設の効率的な利用促進	継続事業 安全安心な施設の整備、施設の効率的な活用と利用促進、学校体育施設の開放など 新規事業 スポーツ施設の開放（再掲）

2 重点プロジェクト

I スポーツに親しむ機会の創出	市民のスポーツ活動を推進するため、市民ニーズの把握を行いながら、子どもから大人まで気軽にスポーツに親しめる機会をつくる。
II 競技力の向上	競技スポーツの推進を図るため、全国大会などで活躍する競技者の育成を支援する。 選手の競技活動を支え、競技力向上に重要な役割を果たす指導者の育成を支援する。
III スポーツツーリズムの推進	地域資源を有効活用したスポーツツーリズムの推進に取り組み、スポーツの振興とスポーツを通じた交流人口の拡大、観光の振興、地域経済の活性化を図る。

3 SDGs を踏まえた取組

- SDGs が目指す目標と本計画の5つの基本目標の関連を明確にして、SDGs の視点を踏まえた各種施策を推進する。

第5章 計画の推進

1 計画の達成度を測る指標

(目標値はR7年度末時点の数値)

(1) スポーツ教室等への市民の参加率 (%)	(R1 現状) 14.8 → (目標値) 20	概ね5%増を目指す
(2) 1人当たりの市スポーツ施設利用回数 (回)	(R1 現状) 6 → (目標値) 6	感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す
(3) 市外の選手も参加するスポーツ大会参加者数 (人)	(R1 現状) 23,294 → (目標値) 23,300	
(4) 市民のスポーツ実施率 (%)	(R2 現状) 28.8 → (目標値) 40	概ね10%増を目指す
(5) 全国体育大会等出場補助金の交付件数 (件)	(H30 現状) 79 → (目標値) 90	概ね10%増を目指す
(6) 市内で開催される東北規模以上の競技大会及びトップリーグ等の競技大会の参加者数 (人)	(R1 現状) 20,597 → (目標値) 23,000	概ね10%増を目指す
(7) 合宿促進補助金の交付団体数 (団体)	(R1 現状) 12 → (目標値) 15	概ね25%増を目指す

※(1)～(3)は「一関市総合計画後期基本計画」の「主な指標」、(4)～(7)は本計画で設定する指標

2 計画の推進体制

- 市民、行政、地域、スポーツ関係団体などがそれぞれに役割を分担しながら連携・協働し、計画を推進する。

3 計画の進行管理

- PDCAサイクルにより計画の進行管理を行う。

・スポーツ推進審議会において計画の進捗状況や施策の効果等を検証・評価し、改善等を行いながら計画を着実に推進する。

4 新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた事業の推進

- 各種ガイドライン等に基づき、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら各種スポーツ施策を推進する。

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標1 生涯を通じたスポーツの推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
スポーツに親しむ機会の創出	1 スポーツ・レクリエーション事業の実施	市民体育大会など、幅広い年齢層で参加できるスポーツ大会やスポーツ・レクリエーション事業を実施する	・幅広い層で参加できるスポーツ大会(市民体育大会、ソフトバレー・ボールフェスティバルなど27大会以上)の開催 ・障がい者と健常者が同じ競技ルールの下でスポーツを行い、融合を図るふれあいスポーツ競技会の開催 ・市体育協会が主催する市民交流を図るスポーツ大会(栗原市、登米市、平泉町、一関市民スポーツ交流会など)の開催支援	7,680 100	・幅広い層で参加できるスポーツ大会(市民体育大会、ソフトバレー・ボールフェスティバルなど27大会以上)の開催 ・市体育協会、市スポーツ推進委員協議会と連携し、障がいの有無や年齢に関わらず誰でも気軽に参加できる「ボッチャ」の体験会を計3回開催した。 R4.9.3 室根体育館 R4.12.11 大東体育館 R5.2.26 アイドーム	5,831 116	・市町村合併前に実施していたスポーツイベントの継続が基本となっているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、12事業が中止となり、市民が参加できる機会が少なくなっている。 ・障がい者と健常者がふれあえるスポーツ協議会を開催できるよう、誰でも参加できる競技の体験会を実施した。	・幅広い層で参加できるスポーツ大会(市民体育大会、ソフトバレー・ボールフェスティバルなど27大会以上)を開催する。 ・性別や年齢、障がいの有無にかかわらず楽しむことができる参加型スポーツイベントを開催する。 ・市体育協会が主催する市民交流を図るスポーツ大会(栗原市、登米市、平泉町、一関市民スポーツ交流会など)の開催を支援する。	7,680
	2 スポーツ推進委員派遣事業の実施	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。	2,762	PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員の派遣した。 130事業に延べ 370人を派遣	2,146	スポーツ推進委員を派遣することにより、地域の方々の健康と体力の維持・増進に努めることができた。	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。	2,485
	3 ニュースポーツの普及促進	スポーツ推進委員の派遣事業などを通じて、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及促進に努める	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,762	PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員の派遣した。【再掲】 130事業に延べ 370人を派遣	2,146	スポーツ推進委員を派遣することにより、地域の方々の健康と体力の維持・増進に努めることができた。	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,485
	4 スポーツ教室の開催	市体育協会に委託し、市民ニーズに対応した各種スポーツ教室を開催する	参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市体育協会等に委託し開催	1,824	・スポーツ推進事業 教室数 32教室 開催数 173回 参加者数 延べ2,337人	1,824	市民が気軽に楽しむことが出来る各種スポーツ教室を市体育協会へ委託し実施した。	参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市体育協会等に委託し開催する。	1,604
	5 子供のスポーツ活動機会の充実	種目別競技協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携を図りながら、幼児期からスポーツに親しめる場と機会を提供する	・ボールゲームフェスタ開催事業 6月26日、東山総合体育館を会場とし、年中から小学生までの児童を対象に、スポーツに親しむ機会やトップアスリートに触れる機会を創出するため、親子でできる遊びや4種類の球技を体験できるイベントを開催する。	765	・ボールゲームフェスタの開催 日 程 令和4年6月26日(日) 場 所 東山総合体育館 参 加 者 あそビバ！ 親子48組(96人) キッズチャレンジ 52人	621	年中から小学生までを対象としたボールゲームフェスタを開催し、多くの子どもたちがスポーツに触れ、様々な競技を体験する機会を提供了。	子どもたちのスポーツに触れる機会を創出するため、市スキー協会と連携してウインターランドスポーツ体験教室を実施する。	-
	6 市民センター事業との連携	市民センターが行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。 (10回分)	市民センターが行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。 (10回分)	58	市民センターが行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣した。 (6回)	35	市民センターが実施する事業の中で、依頼があつたものに対してスポーツ推進委員を派遣している。これからも連携し、活動を増やしていくよう努める。	市民センターが行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。 (10回)	58

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標1 生涯を通じたスポーツの推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
1 スポーツに親しむ機会の創出	7 スポーツ関連情報の提供	市広報誌、市及び市体育協会のホームページを活用した情報提供	-	市広報誌、市及び市体育協会のホームページ、市フェイスブックを活用した情報提供	-	市広報誌、市及び市体育協会のホームページ、市フェイスブックを活用した情報提供により周知に努めた。	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。	-	
	8 市民アンケートの実施	市民アンケートの実施 12月 スポーツ活動にかかる市民アンケートを実施し、現状や課題、ニーズを把握する	-	市民アンケートの実施 1 調査時期 1月13日から27日 2 調査対象者 令和4年11月30日現在、市に居住する満18以上80歳以下の男女1,000人（住民基本台帳からの無作為抽出） 3 調査方法 郵送による調査票の配布及び回収（インターネット回答も可） 4 回収数 370人（回収率37%）	-	市民アンケートの調査結果を通して、現状や課題を把握することができた。今後もアンケートを実施し、年度毎に比較を行いながら事業や施設整備等へ反映させていく。	市民アンケート調査を実施する（12月）。	-	
	9 スポーツ施設の開放	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び体育協会のホームページでやポスターの掲示により周知を図る。 スポーツ施設の開放日の設定などにより、スポーツを始める機会の創出と、施設の周知及び利用促進を図る	-	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び体育協会のホームページでやポスターの掲示により周知及び利用促進を図った。	-	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び体育協会のホームページでやポスターの掲示により周知を図った。今後は、市フェイスブック等のSNSでも周知を行い、施設の周知と利用促進に努める。	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び市体育協会のホームページやポスターの掲示により周知を図る。	-	
	10 「みるスポーツ」の機会の創出	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。 ・種目別競技協会等が行うプロスポーツチーム等の大会誘致に対する支援などを通じて、市民の「みるスポーツ」の機会の創出に努める	2,000 600	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助した。 交付実績 4団体 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助する。	1344 85	・スポーツ大会開催補助金 4団体へ補助した。令和4年度から始まった補助金であるため、周知を含め、種目別競技団体と連携を取りながら進めていく。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金 9/30～10/2の3日間で開催された。トップレベルの大会の観戦をすることで市内の競技力向上が期待できることから、今後もトップレベルの大会開催を支援していきたい。	・スポーツ大会開催補助金 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助する。	2,000 600	
2 子供のスポーツ	1 子供のスポーツ活動機会の充実【再掲】	・種目別競技協会や総合型地域スポーツクラブ等と連携を図りながら、幼児期からスポーツに親しめる場と機会を提供する【再掲】	765	・ボールゲームフェスタ開催事業【再掲】 6月26日、東山総合体育館を会場とし、年中から小学生までの児童を対象に、スポーツに親しむ機会やトップアスリートに触れる機会を創出するため、親子でできる遊びや4種類の球技を体験できるイベントを開催する。	621	年中から小学生までを対象としたボールゲームフェスタを開催し、多くの子どもたちがスポーツに触れ、様々な競技を体験する機会を提供した。【再掲】	子どもたちのスポーツに触れる機会を創出するため、市スキー協会と連携してウインターランドスポーツ体験教室を実施する。【再掲】	0	

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標1 生涯を通じたスポーツの推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
活動機会の充実	2 トップアスリートに触れる機会の創出	小学5年生を対象に、トップアスリートなどが授業を行う「夢の教室」を開催する。	・ボールゲームフェスタ開催事業【再掲】 6月26日、東山総合体育館を会場とし、年中から小学生までの児童を対象に、スポーツに親しむ機会やトップアスリートに触れる機会を創出するため、親子でできる遊びや4種類の球技を体験できるイベントを開催する。	765	・ボールゲームフェスタの開催【再掲】 日程 令和4年6月26日(日) 場所 東山総合体育館 参加者 あそビバ！ 親子48組(96人) キッズチャレンジ 52人	621	年中から小学生までを対象としたボールゲームフェスタを開催し、多くの子どもたちがスポーツに触れ、様々な競技を体験する機会を提供した。【再掲】	東北楽天イーグルス冠賛試合を実施することで、トップアスリートに触れる機会を創出する。	6,005
子供のスポーツ活動機会の充実	3 スポーツ少年団の活動支援	一関市体育協会や種目別競技協会と連携し、スポーツ少年団の活動を支援する	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助	3,135 486	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助	2,771 486	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援した。 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助した。	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援する。 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助する。	3,057 486
	4 市内学校、関係機関等との連携	市内の学校、スポーツ少年団、保育園、幼稚園、民間のスポーツ団体など、子供のスポーツ活動の推進や事業の展開について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める	-	-	-	-	令和5年度まで具体的な事業の実施が出来なかつたため、地域部活動をはじめ、子供のスポーツ活動の推進について、関係団体等との協議の場を設け、連携体制の強化に努めていく。	子供のスポーツ体験、活動の推進や事業の展開について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める。	-
高齢者のスポーツ活動の推進	1 スポーツ教室の開催【再掲】	市体育協会に委託し、市民ニーズに対応した各種スポーツ教室を開催する【再掲】	参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市体育協会等に委託し開催【再掲】	1,824	・スポーツ推進事業【再掲】 教室数 32教室 開催数 173回 参加者数 延べ2,337人	1,824	市民が気軽に楽しむことが出来る各種スポーツ教室を市体育協会へ委託し実施した。	参加者のアンケート調査などにより市民ニーズに対応したスポーツ教室を市体育協会等に委託し開催する。【再掲】	1,604
	2 スポーツ推進員派遣事業の実施【再掲】	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する【再掲】	・PTA活動や地域事業へのスポーツ推進員の派遣【再掲】 ・高齢者が気軽にニースポーツに触れ、健康と体力の維持・増進を図りながら、相互の交流を深めることを目的にスポーツ推進委員が中心となり、地域の市民センター等でニュースポーツの教室や交流会の指導、育成を行う	2,762	PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員の派遣した【再掲】 130事業に延べ 370人を派遣	2,146	スポーツ推進委員を派遣することにより、地域の方々の健康と体力の維持・増進に努めることができた。	・PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】 ・高齢者が気軽にニュースポーツに触れ、健康と体力の維持・増進を図りながら、相互の交流を深めることを目的にスポーツ推進委員が中心となり、地域の市民センター等でニュースポーツの教室や交流会の指導、育成を行う。	2,485
	3 健康体操や軽運動等の取組の推進	高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等を開催する。	高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等を開催する。	13,978	・高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等を下記のとおり実施した。 一般介護予防事業 1,132回(延べ参加者12,335人)	10,079	老人クラブや各地区サロンなどにスポーツ推進委員を派遣し、ニュースポーツや軽体操の指導を行ったが、新型コロナの影響により各団体からの派遣依頼が例年より少ない状況であった。	高齢者を対象とした健康体操や軽運動教室等を開催する。	14,355

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標1 生涯を通じたスポーツの推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
4 障がい者のスポーツ活動の推進	1 障がい者のスポーツ機会の創出	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者と健常者がともに同じルールの下で行う競技会を開催するなど、市体育協会や市障がい者スポーツ協会等と連携を図りながら、障がい者スポーツ活動の機会を創出する ・障がい者スポーツ大会を開催し、障がい者のスポーツ活動と交流機会を提供する 	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者と健常者が同じ競技ルールの下でスポーツを行い、融合を図るふれあいスポーツ競技会の開催 ・障がい者のスポーツ活動を促進するため、一関地方ふれあいスポーツ大会を開催する。 	100	<ul style="list-style-type: none"> ・市体育協会、市スポーツ推進委員協議会と連携し、障がいの有無や年齢に関わらず誰でも気軽に参加できる「ボッチャ」の体験会を計3回開催した。 R4.9.3 室根体育館 R4.12.11 大東体育館 R5.2.26 アイドーム ・一関地方ふれあいスポーツ大会は、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止。 	116	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者と健常者がふれあえるスポーツ協議会を開催できるよう、誰でも参加できる競技の体験会を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市体育協会、市スポーツ推進委員協議会と連携し、障がいの有無や年齢に関わらず気軽に参加できる「ボッチャ大会」を開催し、市民がスポーツに触れる機会を提供する。 	100
5 スポーツ推進委員の活動促進	1 スポーツ推進委員派遣事業の実施【再掲】	PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する【再掲】	PTA活動や地域事業へのスポーツ推進委員の派遣【再掲】	2,762	PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員の派遣【再掲】 130事業に延べ 370人を派遣	2,146	スポーツ推進委員を派遣することにより、地域の方々の健康と体力の維持・増進に努めることができた。	・PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,485
	2 ニュースポーツの普及促進【再掲】	スポーツ推進委員の派遣事業などを通じて、誰もが手軽に楽しめる各種ニュースポーツの普及促進に努める【再掲】	PTA活動や地域事業へのスポーツ推進委員の派遣【再掲】	2,762	PTA活動や高齢者教室、地域行事へのスポーツ推進委員の派遣【再掲】 130事業に延べ 370人を派遣	2,146	スポーツ推進委員を派遣することにより、地域の方々の健康と体力の維持・増進に努めることができた。	・PTA、地域事業、老人クラブ等が行うスポーツ関連事業にスポーツ推進委員を派遣する。【再掲】	2,485
	3 スポーツ推進委員の活動促進	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員が主体となる事業の展開を図る ・資質向上のための研修会へ派遣する ・スポーツ推進員派遣事業の周知を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員研修会 東北地区スポーツ推進委員研修会(八戸市) 岩手県スポーツ推進委員研修会(宮古市) 一関地方スポーツ推進委員協議会研修会 一関市スポーツ推進委員協議会研修会 ・スポーツ推進委員リーダー養成研修会 東京で行われるリーダー養成研修会における岩手県から選出された委員(2名程度)が受講 	927	<p>【中止】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北地区スポーツ推進委員研修会(八戸市) 研修会は中止になったが、パンフレットは作成していたため購入した。 ・岩手県スポーツ推進委員研修会(宮古市) <p>【開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一関地方スポーツ推進委員研修会 一関武道館で開催した。講師に前沢いきいきクラブさんを招き、モルックを実施。(30名参加) ・一関市スポーツ推進委員協議会研修会 千厩体育館で開催。ボッチャ実施。(22名参加) ・スポーツ推進委員リーダー養成研修会は東京で開催されたが、当市は該当者無し。 	3	東北地区や県が主催して開催する研修会は中止になったが、一関市、一関地方の協議会では研修会を開催することで委員さん方の交流を深めることができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ推進委員研修会 東北地区スポーツ推進委員研修会(宮城県石巻市) 岩手県スポーツ推進委員研修会(陸前高田市) 岩手県スポーツ推進委員初任者研修会(滝沢市) ・一関地方スポーツ推進員協議会研修会 一関市スポーツ推進員協議会研修会 ・スポーツ推進委員リーダー養成研修会 東京で行われるリーダー養成研修会に岩手県から選出された委員(2名程度)が参加する。 	671

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標2 競技スポーツの推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
1 競技力の向上	1 トップアスリートの育成に対する支援	市を拠点に全国大会や国際大会に出場し活躍するトップアスリートの育成強化を図るため、強化合宿等に要する経費を助成する	・トップアスリート育成強化支援事業 本市を拠点に全国大会や国際大会で活躍する選手を支援するため、選手の育成強化に要する経費について1人年間50万円を限度に助成する。	1,034	・トップアスリート育成強化支援事業 認定選手なし ・国際大会等出場に対する激励金 4件 ■■■■■ フェンシングサーブルイタリアグランプリ ■■■■■ アジアペタンク選手権大会 ■■■■■ アジアペタンク選手権大会 ■■■■■ アジアペタンク選手権大会	190	・トップアスリート育成強化支援認定選手について、種目別競技協会等から選手の推薦があったが、補助対象となる要件を満たさなかつたため、認定選手の該当がなかった。 ・国際大会に出場する選手4名へ激励金を支給し、スポーツの奨励との振興を図った。	・トップアスリート育成強化支援事業 本市を拠点に全国大会や国際大会で活躍する選手を支援するため、選手の育成強化に要する経費について1人年間50万円を限度に助成する。	1,034
	2 全国体育大会等の出場に対する支援	東北模以上の競技大会に出場する小中学生及び高校生の遠征費を助成する	・全国体育大会等出場補助金 市内の小中高校生が東北大会規模以上の競技会に岩手県代表または東北地区代表として出場する際の経費(交通費、宿泊費)に対し、補助する。	4,150	・全国体育大会等出場補助金 60件、224人に対し補助した。	4,141	・全国体育大会に出場する児童生徒の経費負担の軽減が図られた。 ・多くの児童生徒が全国大会等で活躍し、強豪チームと競い合うことで、市全体の競技力の向上やスポーツの振興に寄与することができた。	・全国体育大会等出場補助金 市内の小中高校生が東北大会規模以上の競技会に岩手県代表または東北地区代表として出場する際の経費(交通費、宿泊費)に対し、補助する。	4,150
	3 スポーツ講演会等の開催	著名なスポーツ関係者による講演会や、アスリートによるスポーツ教室を開催する	・スポーツ講演会 市体育協会が主催する講演会の開催の支援 ・スポーツセミナー 市体育協会が主催するスポーツセミナーなどの開催を支援	1,121	・スポーツ講演会 市体育協会の主催によるスポーツ講演会が以下のとおり開催された。 開催日:R5.1.22 場 所:一関市総合体育館 内 容:■■■■■によるバレー・ボールクリニック&トークショー ・スポーツセミナー 市体育協会が主催するスポーツセミナーなどの開催を支援した。 事 業 数:11事業 参 加 者 数:492人	1,034	市体育協会の主催により、トップアスリートや高い技術力のある指導者等から指導を受ける機会の充実に努めた。 さらに、競技人口の増加を図るために、各種競技スポーツを体験できる機会の創出に努める。	・スポーツ講演会 市体育協会が主催する講演会の開催を支援する。 ・スポーツセミナー 市体育協会が主催するスポーツセミナーなどの開催を支援する。	1,066
	4 県民体育等への出場に対する支援	県民体育大会、一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手の遠征費等の支援	・県民体育大会等出場支援 県民体育大会や一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手の遠征費等の支援	3,755	・県民体育大会等出場支援 県民体育大会や一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手の遠征費等の支援した。 23競技 605人	3,494	大会派遣費の支援により、種目別競技協会の大会参加を促進し、競技力の向上に努めた。	・県民体育大会等出場支援 県民体育大会や一関・盛岡間駅伝競走大会(日報駅伝)に出場する選手の遠征費等を支援する。	3,775
	5 競技スポーツの体験機会の創出	種目別競技協会と連携し、各種競技スポーツを体験できる機会を創出する	・ボールゲームフェスタ開催事業【再掲】 6月26日、東山総合体育館を会場とし、年中から小学生までの児童を対象に、スポーツに親しむ機会やトップアスリートに触れる機会を創出するため、親子ができる遊びや4種類の球技を体験できるイベントを開催する。	765	・ボールゲームフェスタの開催 日 程 令和4年6月26日(日) 場 所 東山総合体育館 参 加 者 あそびバ! 親子48組(96人) キッズチャレンジ 52人	621	年中から小学生までを対象としたボールゲームフェスタを開催し、多くの子どもたちがスポーツに触れ、様々な競技を体験する機会を提供した。【再掲】	関係団体と協議を行い、各種競技スポーツを体験できる機会を創出する。	-

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標2 競技スポーツの推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
1 競技力の向上	6 指導者育成に対する支援	市体育協会と連携し、競技団体等の指導者の育成を支援する	・公認スポーツ指導者資格取得更新支援事業 ・公認スポーツ指導者資格等の資格取得および更新にかかる経費の支援	558	・公認スポーツ指導者資格取得更新支援事業 ・公認スポーツ指導者資格等の資格取得および更新にかかる経費を支援 スポーツ少年団登録段数:119団体	34	公認スポーツ指導者資格取得経費を補助することにより、スポーツ少年団活動の維持及び向上に努めた。	・公認スポーツ指導者資格取得更新支援事業 ・公認スポーツ指導者資格等の資格取得及び更新にかかる経費を支援する。	558
1 競技力の向上	7 市内高等学校等との連携	市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について話し合う場を設け、連携体制の強化に努める			・市内の高等学校、高等専門学校、短期大学などの学生の競技スポーツの推進等について話し合う場を設けることが出来なかった。			市内の高等学校、高等専門学校、短期大学と、学生の競技スポーツの推進等について、連携体制の強化を図る。	-
	8 指導者相互の交流の場の創出	市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出に努め、さらなる競技力の向上に向けた取組等について検討する			市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出することができなかった。		スポーツ少年団登録団数:119団体	市体育協会や市指導者協議会等と連携を図り、指導者相互の交流の場の創出に努め、さらなる競技力の向上に向けた取組等について検討する。	-
2 各種大会の開催・支援	1 各種大会の開催・支援	・種目別競技協会が誘致または主催する大会の開催を支援する ・市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する	・第41回一関国際ハーフマラソン大会開催 ・日本陸上競技連盟公認コース継続更新のための計測を実施 ・第33回花泉マラソン大会「瀬古利彦杯」開催 ・第53回一関地方小学校女子ソフトボール大会の開催を支援 ・種目別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援 ・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額または開催に必要な経費の1/2以内の額を補助する。	8,804 1,372 1,995 162 1,550 2,000 -	・第41回一関国際ハーフマラソン大会 9/25 開催負担金 ・日本陸上競技連盟公認コース継続更新のための計測を実施 ・第33回花泉マラソン大会「瀬古利彦杯」10/9開催負担金 ・第53回一関地方小学生女子ソフトボール大会は開催はしたが、補助金の申請は無し。 ・日本女子ソフトボーリング開催補助金 ・種目別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援した。 ・スポーツ大会開催補助金 4団体に対し補助した。	8,804 1,274 1,995 0 85 1,395 1,344	・新型コロナウイルスの影響が残るなか、規模縮小、感染症対策を施し実施した。 ・一関国際ハーフマラソンコース公認を更新した。 ・日本女子ソフトボーリング 9/30～10/2の3日間で開催された。トップレベルの大会の観戦をすることで市内の競技力向上が期待できる。 ・スポーツ大会開催補助金 令和4年度から始まった補助金であるため、周知を含め、種目別競技団体と連携を取りながら進めていく。	・第42回一関国際ハーフマラソン大会の開催を支援する。 ・第50回東北総合体育大会の開催を支援する。 ・第33回花泉マラソン大会「瀬古杯」の開催を支援する。 ・日本女子ソフトボーリングの開催を支援する。 ・種目別競技協会が主催するスポーツ大会の開催を支援する。 ・市内で100人以上が参加する東北規模以上のスポーツ大会を開催する主催者に対し、参加者数に応じた額又は開催に必要な経費の1/2以内の額を補助する。	8,804 1,739 2,035 600 1,473 2,000

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標3 スポーツ団体等の育成・支援

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度						令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)	
1 市体育協会等スポーツ団体の支援	1 市体育協会の組織強化・活動の支援	市体育協会の運営や活動に要する経費を補助する	・市体育協会活動支援 市体育協会の活動への補助	28,269	・市体育協会活動支援 市体育協会の活動への補助	28,269	本市のスポーツ振興の中核を担う市体育協会の活動を支援し、市民のスポーツ活動推進の取組を行った。	・市体育協会の活動を補助する。	28,246	
	2 種目別協会及び地区体育協会の活動支援	市体育協会と連携し、種目別競技協会を育成支援 ・市体育協会と連携し、地区体育協会を育成支援	1,320 1,560	・市体育協会と連携し、種目別競技協会を育成支援 ・市体育協会と連携し、地区体育協会を育成支援	1,320 1,560	市体育協会と連携し、種目別競技協会と地区体育に支援し、競技の普及や選手の強化、また地域住民のスポーツ活動の推進を図った。	・市体育協会と連携し、種目別競技協会を育成支援する。 ・市体育協会と連携し、地区体育協会を育成支援する。	1,320 1,560		
2 スポーツ少年団の活動支援	1 スポーツ少年団の活動支援【再掲】	一関市体育協会や種目別競技協会と連携し、スポーツ少年団の活動を支援する【再掲】	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援【再掲】 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助	3,135 486	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援【再掲】 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助	2,771 486	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援【再掲】 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助を行った。	・市体育協会と連携し、スポーツ少年団を育成支援する。【再掲】 ・スポーツ少年団本部運営費及び事務費について市体育協会を通じて補助する。	3,057 486	
ラ3 ブの総設合立型 ・地域成スポーツ 支援	1 総合型地域スポーツクラブの設立・育成支援	・既設の総合型地域スポーツクラブとの連携を強化し、活動を支援する。 ・新たな総合型地域スポーツクラブの設立及び活動を支援する ・既設の総合型地域スポーツクラブとの連携を強化し、活動を支援する	-	・既設の総合型地域スポーツクラブが主催するイベントに対し、活動を支援	-	・既設の総合型地域スポーツクラブとの連携を強化し、活動を支援し、大会の後援を行った。	・既設の総合型地域スポーツクラブとの連携を強化し、活動を支援する。	-		

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標4 スポーツ交流の推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
1 スポーツツーリズムの推進	1 競技協会や観光団体等との連携	・県南広域圏スポーツ等連携事業 県南広域圏域内で開催されるマラソン大会をシリーズ化することにより、各大会の認知度と参加者の増加を図る(実行委員会への負担金) 一関市観光協会、一関商工会議所、競技協会等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、スポーツツーリズムの推進に努める	250	・県南広域圏スポーツ等連携事業 県南広域圏域内で開催されるマラソン大会をシリーズ化することにより、各大会の認知度と参加者の増加を図った(実行委員会への負担金)。	250	県南広域圏スポーツ等連携事業について、県南広域圏域内のマラソン大会7レースをシリーズ化し、各大会の認知度向上と参加者の増加を図り、マラソンを通じた交流の促進に努めた。	種目別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。	-	
	2 いわてスポーツコミッションとの連携	いわてスポーツコミッション東京で首都圏の旅行代理店、大学等への合宿の誘致PRを行う。 いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し、大学等のスポーツ部の合宿交流を推進する	92	令和5年2月に開催されたいわてスポーツコミッション主催のオンライン合宿相談会に参加した(新型コロナウイルス感染症予防のためオンラインで開催)。	0	いわてスポーツコミッション主催のオンライン合宿相談会で首都圏の旅行代理店、大学等への合宿の誘致をすることにより、合宿交流の推進に努めた。	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会において、首都圏の旅行代理店、大学等へ合宿の誘致に向けたPRを行う。	92	
	3 大規模なスポーツ大会・イベントの誘致	・競技協会等と連携を図りながら、大規模なスポーツ大会やスポーツイベントの誘致に努める ・市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する【再掲】	2,000 600	・スポーツ大会開催補助金【再掲】 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金【再掲】 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助	1344 85	・スポーツ大会開催補助金【再掲】 4団体へ補助した。令和4年度から始まった補助金であるため、周知を含め、種目別競技団体と連携を取りながら進めていく。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金【再掲】 開催経費の一部を補助した。	・スポーツ大会開催補助金【再掲】 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金【再掲】 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助する。	2,000 600	
	4 スポーツ合宿の促進	・市内でスポーツ合宿を行なう大学等の団体に対して、合宿にかかる経費を助成する ・スポーツ施設のPRを行ともに、市内宿泊施設と連携し、情報発信に取り組み、合宿誘致に努める	2,000	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費または宿泊費の一部を補助した。 補助金交付 12件(9団体)	726	市内の児童、生徒等を対象とした技術等向上のための交流事業も実施できていないため、引き続き周知に努める。	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。	2,000	
2 スポーツ大会・イベントの誘致	1 大規模なスポーツ大会・イベントの誘致【再掲】	・競技協会等と連携を図りながら、大規模なスポーツ大会やスポーツイベントの誘致に努める【再掲】 ・市内への宿泊を伴う東北規模以上の大会の開催を支援する【再掲】	2,000 600	・スポーツ大会開催補助金【再掲】 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金【再掲】 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助	1344 85	・スポーツ大会開催補助金【再掲】 4団体へ補助した。令和4年度から始まった補助金であるため、周知を含め、種目別競技団体と連携を取りながら進めていく。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金【再掲】 9/30～10/2の3日間で開催された。トップレベルの大会の観戦をすることで市内の競技力向上が期待できることから、今後もトップレベルの開会開催を支援していきたい。	・スポーツ大会開催補助金【再掲】 東北規模以上の大会を主催する主催者等に大会開催経費の一部を補助する。 ・日本女子ソフトボールリーグ開催補助金【再掲】 市内で開催される上記大会の開催経費の一部を補助する。	2000 600	

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標4 スポーツ交流の推進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度		
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)	
2 スポーツ大会・イベントの誘致	2 競技協会や観光団体等との連携【再掲】	一関市観光協会、一関商工会議所、競技協会等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながら、スポーツツーリズムの推進に努める【再掲】	・県南広域圏スポーツ等連携事業【再掲】 県南広域圏域内で開催されるマラソン大会をシリーズ化することにより、各大会の認知度と参加者の増加を図る(実行委員会への負担金)	250	・県南広域圏スポーツ等連携事業【再掲】 県南広域圏域内で開催されるマラソン大会をシリーズ化することにより、各大会の認知度と参加者の増加を図る(実行委員会への負担金) ・大会の誘致 競技協会と連携し、市内でWリーグを開催した。	250	・県南広域圏スポーツ等連携事業について、県南広域圏域内のマラソン大会7レースをシリーズ化し、各大会の認知度向上と参加者の増加を図り、マラソンを通じた交流の促進に努めた。【再掲】 ・大会の誘致について、競技協会と連携し市内でWリーグの開催を支援した。	種別競技協会や市観光協会などの関係団体との連携を図るため、情報共有と意見交換を行う。【再掲】	-	
3 スポーツ合宿の誘致	1 いわてスポーツコミッショントの連携【再掲】	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し首都圏の旅行代理店、大学等への合宿の誘致PRを行う【再掲】	92	令和5年2月に開催されたいわてスポーツコミッション主催のオンライン合宿相談会に参加した(新型コロナウイルス感染症予防のためオンラインで開催)。【再掲】	0	いわてスポーツコミッション主催のオンライン合宿相談会で首都圏の旅行代理店、大学等への合宿の誘致をすることにより、合宿交流の推進に努めた。【再掲】	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会に参加し首都圏の旅行代理店、大学等への合宿の誘致PRを行う。【再掲】	92		
	2 スポーツ合宿の促進【再掲】	・市内でスポーツ合宿を行う大学等の団体に対して、合宿にかかる経費を助成する【再掲】 ・スポーツ施設のPRを行とともに、市内宿泊施設と連携し、情報発信に取り組み、合宿誘致に努める【再掲】	2,000	市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助【再掲】	726	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費または宿泊費の一部を補助した。 補助金交付 12件(9団体)	市内の児童、生徒等を対象とした技術等向上のための交流事業も実施できていないため、引き続き周知に努める。	・合宿促進補助金 市外の大学等のスポーツ部が市内で合宿を行う際に交通費や宿泊費の一部を補助する。	2,000	
	3 スポーツ合宿の受入体制の整備	大学等のスポーツ部の合宿を受け入れている自治会等の団体に対し、環境整備や地域交流にかかる経費を助成する	400	・スポーツ合宿受入整備事業補助金 スポーツ合宿を支援している地域団体に対し、環境整備や交流事業を行う場合に補助する	0	・スポーツ合宿受入整備事業補助金 該当なし	地域団体の受け入れによる合宿が行われなかった。引き続き制度の周知に努める。	・スポーツ合宿受入整備事業補助金 スポーツ合宿を支援している地域団体に対し、環境整備や交流事業に係る補助を行う。	200	
	4 観光団体等との連携	一関市観光協会、一関商工会議所等と連携を図り、情報共有と協議の場を持ちながらスポーツツーリズムの推進に努める	-	市外の学校等のスポーツ部が市内で合宿を行う際の宿泊場所等の情報について、市観光協会等と連携し希望する団体へ情報提供を行う。	-	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会は実施したが、市内の宿泊場所等についての連携はなかった。	いわてスポーツコミッションが行う合宿相談会において宿泊場所等についての相談はなかった。今後宿泊場所等について相談があった際は観光協会と連携を図り、受け入れ態勢を整えるよう努める。	市外の学校等のスポーツ部が市内で合宿を行う際の宿泊場所等の情報について、市観光協会等と連携し希望する団体へ情報提供を行う。	-	

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標5 スポーツ施設の利用促進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度					令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)
1 スポーツ施設や設備の整備・充実	1 安全安心な施設の整備	安全で安心してスポーツ活動ができるよう、必要に応じ既存施設の整備・改修を行う	・一関運動公園 放送設備更新 ・一関市総合体育館 監視カメラシステム改修 吸収冷温水機仕切板等交換 ・千厩体育館 バスケットボールゴール改修、電気設備改修 ・清田テニスコート トイレ洋式化改修 ・千厩アイスアリーナ 非常用放送設備更新 ・唐梅館総合公園クラブハウスえぼっく 暖房設備更新 ・東山総合体育館 監視カメラシステム改修 ・藤沢B&G海洋センター プール設備改修、屋上防水改修、受変電設備更新、給湯設備更新 ・スポーツ施設 遊具改修	86,038	・一関運動公園 放送設備更新(R5年度繰越) ・一関市総合体育館 監視カメラシステム改修 吸収冷温水機仕切板等交換 トイレ洋式化等改修(R5年度繰越) ・千厩体育館 バスケットボールゴール改修、 受変電設備改修 ・清田テニスコート トイレ洋式化改修 ・千厩アイスアリーナ 非常用放送設備更新 ・唐梅館総合公園クラブハウスえぼっく 暖房設備更新 ・東山総合体育館 監視システム改修 ・藤沢B&G海洋センター 屋上防水改修、受変電設備更新、 給湯設備更新 ※プール設備改修は、B&G財団助成不採択のため未執行 ・スポーツ施設 遊具改修 一関遊水地緑地公園遊具更新	61,848	公共施設等総合管理計画に基づき改修等を実施し、施設の長寿命化及び利用者の安全性確保に努めた。また、施設整備にあたっては、建物の法定点検の指摘事項や利用者及び指定管理者からの要望などを考慮し、個別施設計画を策定し計画的に改修等を行っていく。	・東口体育館 屋上防水改修 ・一関市産業教養文化体育施設 屋根膜端部カバー改修 ・清田テニスコート 防球ネット設置 ・東山農村勤労福祉センター 屋根改修 ・室根体育館 テラス防水改修 ・室根野球場 電気設備改修 ・川崎体育センター ミーティング室等空調設備改修 ・藤沢B&G海洋センター プール設備改修、ろ過装置ろ材交換、 ピット内配管更新 ・スポーツ施設遊具撤去	89,207
	2 スポーツ備品等の整備	スポーツ施設に必要な備品を整備する	・スポーツ施設設備品購入 ・市内スポーツ施設ワイヤレスマイク等更新 ・一関運動公園陸上競技場写真判定装置購入	15,509	・スポーツ施設設備品購入 ワンタッチテント、ポッチャボールセット等 ・市内スポーツ施設ワイヤレスマイク等更新 ・一関運動公園陸上競技場写真判定装置購入 ・一関運動公園野球場スコアボード表示用制御パソコン購入	14,654	種目別競技協会や体育協会と協議を行い、必要な備品の整備を行った。今後も各競技種目のルール改正等に合わせて計画的に備品の更新を行っていく。	・スポーツ施設設備品購入 ・バレーボール用品購入(東北総合体育大会)	4,800
2 利用者のニーズに応じた管理運営	1 安全安心な施設の整備【再掲】	安全で安心してスポーツ活動ができるよう、必要に応じ既存施設の整備・改修を行う【再掲】	以下【再掲】 ・一関運動公園 放送設備更新 ・一関市総合体育館 監視カメラシステム改修 ・千厩体育館 バスケットボールゴール改修、電気設備改修 ・清田テニスコート トイレ洋式化改修 ・千厩アイスアリーナ 非常用放送設備更新 ・唐梅館総合公園クラブハウスえぼっく 暖房設備更新 ・東山総合体育館 監視カメラシステム改修 ・藤沢B&G海洋センター プール設備改修、屋上防水改修、受変電設備更新、給湯設備更新 ・スポーツ施設 遊具改修	86,038	・一関運動公園 放送設備更新(R5年度繰越) ・一関市総合体育館 監視カメラシステム改修 吸収冷温水機仕切板等交換 トイレ洋式化等改修(R5年度繰越) ・千厩体育館 バスケットボールゴール改修、 受変電設備改修 ・清田テニスコート トイレ洋式化改修 ・千厩アイスアリーナ 非常用放送設備更新 ・唐梅館総合公園クラブハウスえぼっく 暖房設備更新 ・東山総合体育館 監視システム改修 ・藤沢B&G海洋センター 屋上防水改修、受変電設備更新、 給湯設備更新 ※プール設備改修は、B&G財団助成不採択のため未執行 ・スポーツ施設 遊具改修 一関遊水地緑地公園遊具更新	61,848	公共施設等総合管理計画に基づき改修等を実施し、施設の長寿命化及び利用者の安全性確保に努めた。また、整備にあたっては、建物の法定点検の指摘事項や利用者及び指定管理者からの要望などを考慮し、個別施設計画を策定し計画的に改修等を行っていく。【再掲】	以下【再掲】 ・東口体育館 屋上防水改修 ・一関市産業教養文化体育施設 屋根膜端部カバー改修 ・清田テニスコート 防球ネット設置 ・東山農村勤労福祉センター 屋根改修 ・室根体育館 テラス防水改修 ・室根野球場 電気設備改修 ・川崎体育センター ミーティング室等空調設備改修 ・藤沢B&G海洋センター プール設備改修、ろ過装置ろ材交換、 ピット内配管更新 ・スポーツ施設遊具撤去	89,207

スポーツ推進計画 実施状況

基本目標5 スポーツ施設の利用促進

(千円)

基本施策	主な施策	内容	令和4年度						令和5年度	
			計画	事業費	実績	事業費	事業の評価	計画	事業費(予算)	
に2応じ利用管者理の運営ニーズ	2 施設の効率的な活用と利用促進	効率的な利用が図られるよう、利用予約システムの有効活用と利用促進を図る	公共施設予約システムの保守委託 予約システム改修作業(使用料改定、時間変更)	2,131 771	・公共施設予約システムの保守管理を委託した ・使用料改正に伴う公共施設予約システム改修作業の実施した	2,356	公共施設予約システムの効率的な利用が図られるよう、市広報に掲載するなど利用促進を図った。	・公共施設予約システムの保守委託 ・公共施設予約システムインボイス制度対応作業委託	2,132 50	
3 スポーツ施設の効率的な利用促進	1 スポーツ関連情報の提供【再掲】	市広報誌、市及び市体育協会のホームページなどを活用し、スポーツに関する様々な情報を提供する【再掲】	市広報誌、市及び体育協会のホームページ、市フェイスブックを活用した情報提供【再掲】	-		-	市広報誌、市及び体育協会のホームページ、市フェイスブックを活用し施設の利用案内やスポーツイベントカレンダーなど情報発信努めた。	市の広報誌、ホームページ、フェイスブック及び市体育協会のホームページを活用した情報提供を行う。【再掲】	-	
	2 施設の効率的な活用と利用促進【再掲】	効率的な利用が図られるよう、利用予約システムの有効活用と利用促進を図る【再掲】	公共施設予約システムの保守委託【再掲】 予約システム改修作業(使用料改定、時間変更)	2,131 771	・公共施設予約システムの保守管理を委託した【再掲】 ・使用料改正に伴う公共施設予約システム改修作業の実施した【再掲】	2,356	公共施設予約システムの効率的な利用が図られるよう、市広報に掲載するなど利用促進を図った。【再掲】	・公共施設予約システムの保守委託【再掲】 ・公共施設予約システムインボイス制度対応作業委託【再掲】	2,132 50	
	3 スポーツ施設の開放【再掲】	スポーツ施設の開放日の設定などにより、スポーツを始める機会の創出と、施設の周知、利用促進を図る【再掲】	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び体育協会のホームページやポスターの掲示により周知を図る。【再掲】	-	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び体育協会のホームページやポスターの掲示により周知及び利用促進を図った。【再掲】	-	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び市体育協会のホームページやポスターの掲示により周知及び利用促進を図った。【再掲】	水泳プールやアイスアリーナなど開放日を設定する施設について、市及び市体育協会のホームページやポスターの掲示により周知を図る。【再掲】	-	
	4 学校体育施設の開放	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を利用促進を図る	※ 教育委員会で事業実施	-	※ 教育委員会で事業実施	-	※ 教育委員会で事業実施	市民の身近なスポーツ活動の場として、学校体育施設の開放を利用促進を図る。(教育委員会で事業実施)	-	

一関市スポーツ推進計画の達成度を図る指標

1 一関市総合計画後期基本計画（令和3年度～令和7年度）「スポーツ・レクリエーション活動の推進に係る主な指標」について

No.	指標	目標の説明	目標設定	現状値	目標値 令和7年度末	進捗 令和4年度末	進捗率	関連事業のうち主なもの	令和4年度末現在の状況に対する評価
1	スポーツ教室等への市民の参加率	市民のスポーツ活動の取組状況を示す指標	現状値に対して概ね5%の増を目指す	令和元年度 14.8%	20%	17.4%	87%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため事業が中止となり、大幅に参加者が減少した。今後も関係団体と協力し、気軽に参加できるスポーツ教室やイベント等を開催する。
2	1人当たりの市スポーツ施設利用回数	市スポーツ施設の活用状況を示す指標	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す	令和元年度 6回	6回	5回	83.3%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、体育施設管理事業	新型コロナウイルス感染症の影響による施設の利用制限が減少し、市民のスポーツ活動が行われるようになった。今後は積極的に公共施設予約システムの活用を周知し、市民が安心して気軽にスポーツを楽しめる環境整備に努める。
3	市外の選手も参加するスポーツ大会参加者	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、現状数値の維持を目指す	令和元年度 23,294人	23,300人	11,824人	50.7%	各種大会に対する共催・後援、各種大会開催補助金・負担金	新型コロナウイルス感染症対策を講じながらスポーツ大会の開催を行っている。令和4年度に新設したスポーツ大会開催補助金などの積極的な活用を図り、大規模大会等の誘致や大会開催を支援し、交流人口の拡大につなげていく。

※ 総合計画基本計画は平成27年度に策定。令和元年度の現状に対して令和7年度（5年後）の目標値を示したもの。

2 一関市スポーツ推進計画で設定する指標について

No.	指標	目標の説明	目標設定	現状値	目標値 令和7年度末	進捗 令和4年度末	進捗率	関連事業のうち主なもの	令和4年度末現在の状況に対する評価
1	市民のスポーツ実施率	市民のスポーツ活動の取組み状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	令和2年度 28.8%	40%	令和5年度 31.4%	78.5%	スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、各種補助金	新型コロナウイルス感染症の影響でウォーキングなど自宅近くでのスポーツ活動が多くなっている。今後は施設利用も増加していることから、市民がスポーツを継続できるよう積極的な情報発信とスポーツ教室など関係団体と連携し取組みを行っていく。
2	全国体育大会等出場補助金の交付件数	全国大会等で活躍するスポーツ選手の競技力強化の状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	平成30年度 79件	90件	60件	66.6%	全国体育大会等出場補助金	徐々にスポーツ大会も通常開催へと回復しており、全国大会等への出場も増えてきている。当該補助金を積極的に活用いただくよう周知の工夫を行うとともに、関係団体等と連携し競技力の向上に対する支援を行っていく。
3	市内で開催される東北規模以上の競技大会及びトップリーグ等の競技大会の参加者数	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	現状値に対して概ね10%の増を目指す	令和元年度 20,597人	23,000人	4,201人	18.3%	スポーツ大会開催補助金、各種大会開催補助金・負担金	新型コロナウイルス感染症の影響で大会の開催が令和元年度に比べて少なくなっている。スポーツ活動全体については回復傾向にあるため、今後、大規模大会の開催の情報収集や各競技団体との連携を図っていく。
4	合宿促進補助金の交付団体数	スポーツを通じた地域活性及び地域交流の状況を示す指標	現状値に対して概ね25%の増を目指す	令和元年度 12団体	15団体	9団体	60%	合宿促進補助金	新型コロナウイルス感染症の影響で合宿を近隣で実施している団体も多い。今後もいわてスポーツコミッショントとの連携による合宿誘致と情報発信を積極的に行っていく。

一関市民のスポーツ活動に関するアンケート 調査結果

1. 調査の目的

一関市スポーツ推進計画の進捗確認と評価にあたり、市民のスポーツやレクリエーション活動の現状・課題を把握するもの。

2. 調査内容

- (1) 調査対象 令和5年10月31日現在、一関市に居住する満18歳以上80歳以下の男女1,000人
- (2) 抽出方法 住民基本台帳からの無作為抽出
- (3) 調査方法 郵送による調査票の配布及び回収、インターネットによる回答
- (4) 調査期間 令和5年12月13日(火)～12月26日(火)

3. 回収結果

- (1) 回収数 379人(回収率37.9%)
うち、郵送による回収 221人(58.3%)、インターネットによる回答 158人(41.7%)

4. 集計方法

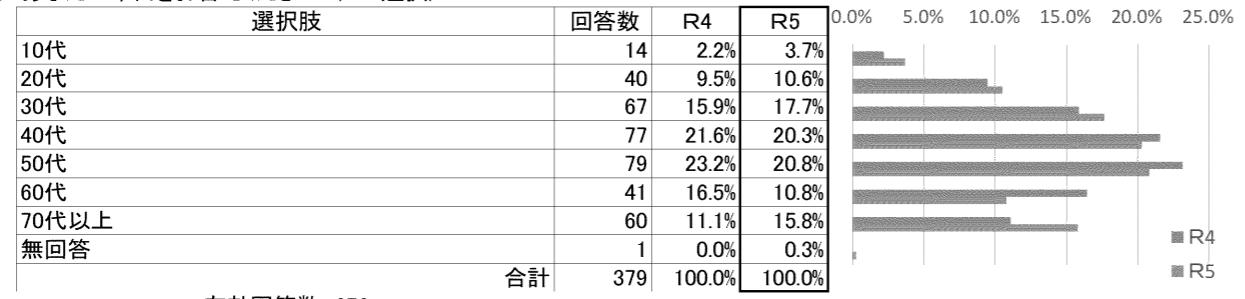
- (1) 集計にあたり、小数点第2位を四捨五入
- (2) 各設問の選択肢において、無回答も選択肢の1つとし、無回答も含めて比率を集計

【はじめに】

Q1 あなたのお住まいの地域をお答えください(1つ選択)



Q2 あなたの年代をお答えください (1つ選択)



Q3 あなたの性別をお答えください (1つ選択)



Q4 あなたの職業をお答えください (1つ選択)



【スポーツ活動について】

市民のスポーツ活動に関すること

【現状】

- ・スポーツをすることが「好き」「どちらかと言えば好き」「普通」の回答が81.8%であったが、実際のスポーツ活動については、「月に1～3日程度」、「年に数回程度」、「ほとんど行っていない」が合わせて67.8%と半数以上であった。その理由として、「時間がない」が39.3%と最も多く、それぞれの生活スタイルの中でスポーツ活動が実施できていない状況にある。
- ・スポーツ活動の状況について、「毎日」から「週に1～2日程度」の合計は31.4%で、主な活動場所は「自宅およびその周辺」が36.4%と最も多い。令和4年度は新型コロナウイルス感染症によるスポーツ施設の利用制限等の影響で「自宅及びその周辺」が43.8%と多かったが、令和5年度は「市の公共施設」及び「学校体育施設」が昨年に比べ共に3.1%増え、コロナ禍前の施設の利用に戻りつつある。

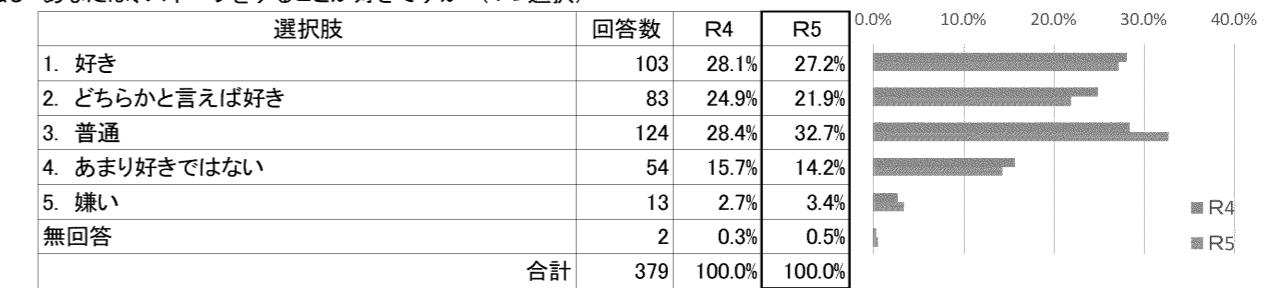
【今後の取組み】

- ・ライフスタイルなどに応じて気軽にスポーツ活動に親しむ機会の創出
- ・スポーツ施設の周知及び利用促進
- ・スポーツ活動に取り組むきっかけを作る「みるスポーツ」の機会の創出

【関連事業のうち主なもの】

- ・スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業 等

Q5 あなたは、スポーツをすることが好きですか (1つ選択)



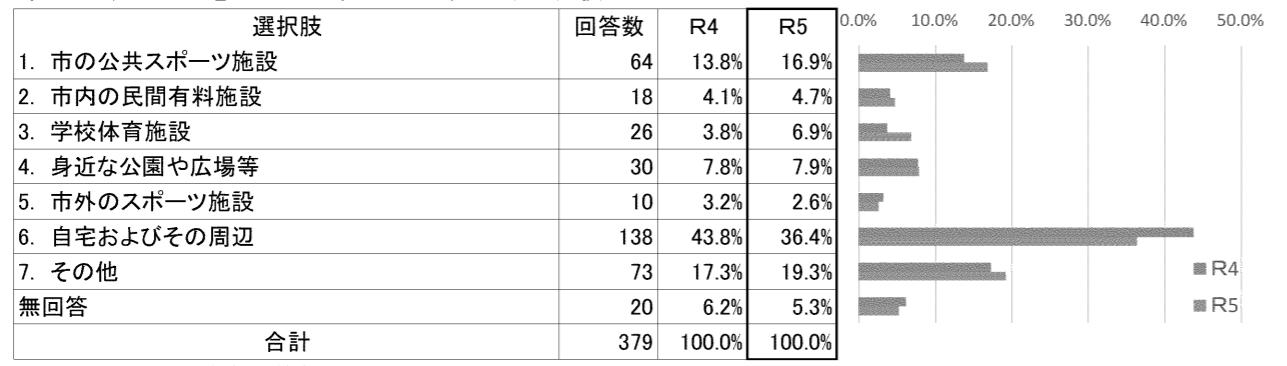
Q6 あなたは、スポーツをどの程度行っていますか (1つ選択)



Q7 あなたがスポーツを行う理由は何ですか (1つ選択)



Q8 あなたは、スポーツを主にどこで行っていますか（1つ選択）

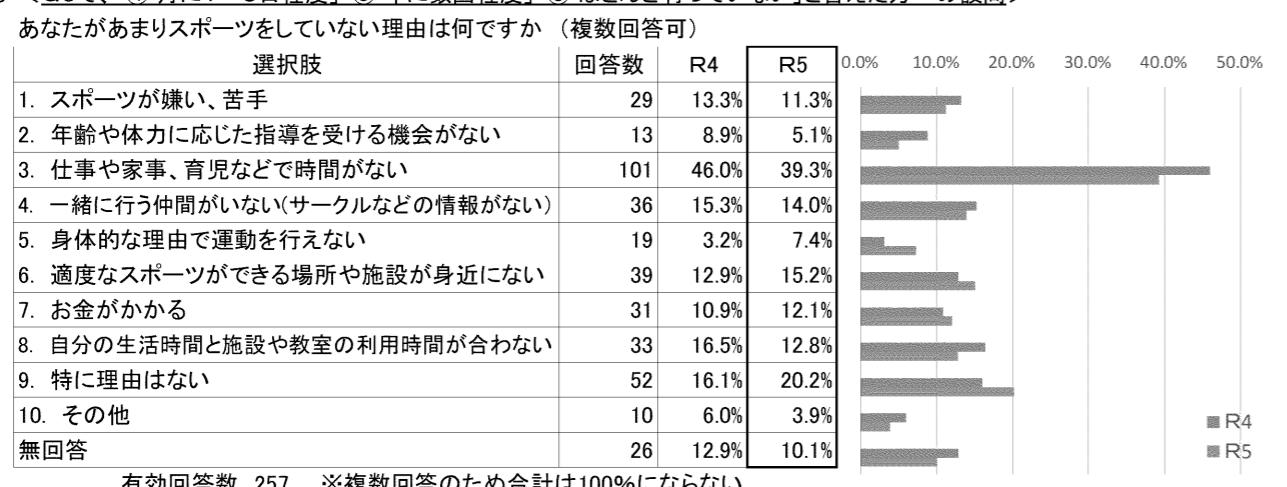


Q9 <Q6で、「①毎日」「②週に3日以上」「③週に1～2日程度」と答えた方への設問>

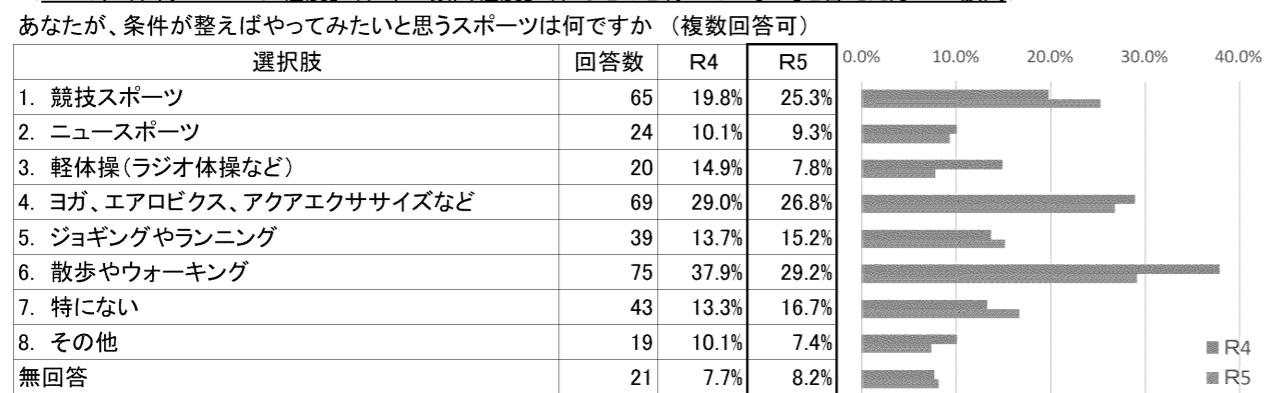
あなたが主に行っているスポーツは何ですか（1つ選択）



Q10 <Q6で、「④月に1～3日程度」「⑤年に数回程度」「⑥ほとんど行っていない」と答えた方への設問>



Q11 <Q6で、「④月に1～3日程度」「⑤年に数回程度」「⑥ほとんど行っていない」と答えた方への設問>



Q12 あなたは、eスポーツ(コンピュータゲームなどの電子機器を使った対戦をスポーツ競技として捉える総称)について知っていますか(1つ選択)※令和5年度新設した設問



Q13 <Q12で、「①内容までよく知っている」「②言葉は聞いたことがある」と答えた方への設問>

あなたは、直近1年間でeスポーツに関連して見聞きしたり行ったりしたことはありますか（複数選択可）



【市のスポーツ推進事業について】

スポーツ教室やスポーツ大会等の事業、スポーツ推進委員に関すること

【現状】

- ・市の委託事業などで市体育協会が実施しているスポーツ教室やスポーツ大会等について、「実施していることは知っているが参加したことがない」が49.9%と半数を占め、その理由は「都合が合わない」29.6%、「興味がない」24.9%であった。
- ・一方、「スポーツ教室等へ参加したことがある」と回答した19.3%は、「知人・友人等から事業を知った」が46.6%で、参加事業は、「市民体育大会・体育祭」が34.2%、「ソフトバレーボール大会」が27.4%と地域のイベントへの参加が多い。
- ・スポーツ推進委員の派遣事業について「知らない」が68.1%で、派遣事業を利用したのは5.5%であった。
- ・スポーツ推進委員に期待する役割については、「地域スポーツの振興」27.2%、「身近なスポーツ活動に関する情報発信」27.2%、「身近なスポーツイベントの開催」26.6%であった。

【今後の取組み】

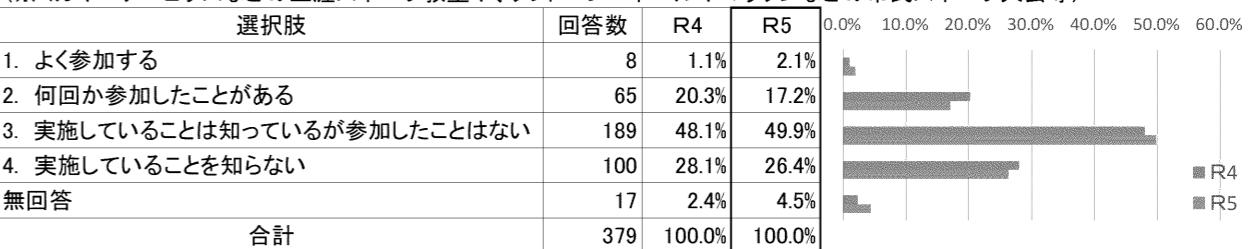
- ・スポーツ活動に対するニーズを把握したスポーツ教室やイベントの開催
- ・様々な媒体を活用したスポーツ活動に関する情報発信
- ・スポーツ推進委員の活動の周知と身近な地域で行うスポーツ活動の促進

【関連事業のうち主なもの】

- ・スポーツ推進事業、スポーツ・レクリエーション普及事業、スポーツ推進委員活動促進事業 等

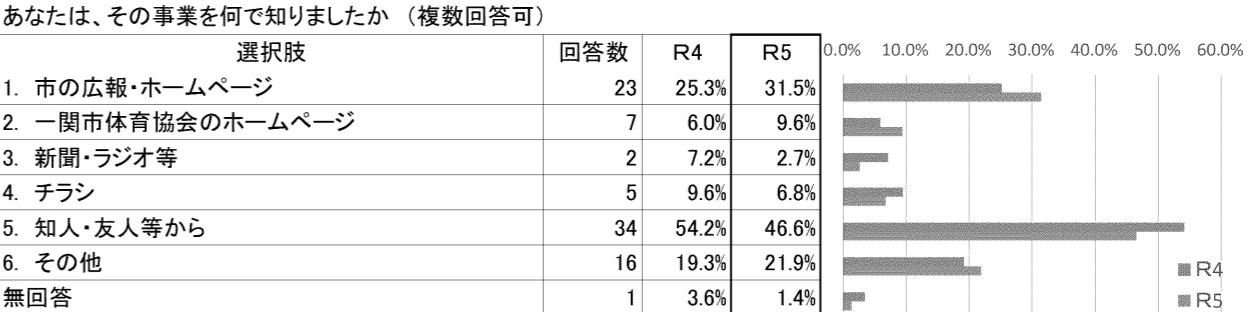
Q14 あなたは、市の委託事業などで一関市体育協会が実施しているスポーツ教室やスポーツ大会等(※)に参加したことがありますか（1つ選択）

(※ヨガやエアロビクスなどの生涯スポーツ教室や、ソフトバレーボールやマラソンなどの市民スポーツ大会等)



Q15 <Q14で、「①よく参加する」または「②何回か参加したことがある」と答えた方への設問>

あなたは、その事業を何で知りましたか（複数回答可）



Q16 <Q14で、「①よく参加する」または「②何回か参加したことがある」と答えた方への設問>

あなたが参加した事業は何ですか（複数回答可）

選択肢	回答数	R4	R5
1. ヨガ教室	6	12.0%	8.2%
2. ピラティス教室	0	1.2%	0.0%
3. エアロビクス教室	4	4.8%	5.5%
4. アクアオーキング教室	1	3.6%	1.4%
5. 初心者のための登山教室	2	1.2%	2.7%
6. マラソン大会・駅伝大会	8	12.0%	11.0%
7. 市民体育大会・体育祭	25	37.3%	34.2%
8. ソフトバレーボール大会	20	21.7%	27.4%
9. その他	26	28.9%	35.6%
無回答	2	3.6%	2.7%

有効回答数 73 ※複数回答のため合計は100%にならない

Q17 <Q14で、「③実施していることは知っているが参加したことはない」と答えた方への設問>

あなたが参加しない理由は何ですか（1つ選択）

選択肢	回答数	R4	R5
1. 都合が合わない	56	34.3%	29.6%
2. 一緒に参加する仲間がない	23	11.2%	12.2%
3. 気が引ける・恥ずかしい	11	6.7%	5.8%
4. 参加したい内容のものがない	30	14.6%	15.9%
5. 興味がない	47	19.7%	24.9%
6. その他	19	6.7%	10.1%
無回答	3	6.7%	1.6%
合計	189	100.0%	100.0%

有効回答数 189

Q18 あなたが参加してみたい、あるいは今後実施して欲しいスポーツ教室等はありますか（複数回答可）

選択肢	回答数	R4	R5
1. 競技スポーツの教室	53	13.4%	14.0%
2. ニュースポーツの教室	47	11.8%	12.4%
3. ヨガ・エアロビクスなどの教室	72	19.1%	19.0%
4. 親子で楽しめるもの	47	13.9%	12.4%
5. 小中高生、初心者、高齢者などの段階に応じた教室や行事	93	25.2%	24.5%
6. 健常者も障がいのある方も一緒に参加できるもの	34	9.3%	9.0%
7. 特にない	121	25.7%	31.9%
8. その他	20	3.8%	5.3%
無回答	18	5.3%	4.7%

有効回答数 379 ※複数回答のため合計は100%にならない

Q19 あなたは、市内各地域で行われるPTAや民区のレクリエーション活動で、市のスポーツ推進委員がニュースポーツなどの実技指導を行う派遣事業があることを知っていますか（1つ選択）

選択肢	回答数	R4	R5
1. 派遣事業を利用したことがある	21	4.6%	5.5%
2. 派遣事業は知っているが利用したことはない	80	25.4%	21.1%
3. スポーツ推進委員を知らない	258	65.9%	68.1%
無回答	20	4.1%	5.3%
合計	379	100.0%	100.0%

有効回答数 379

Q20 あなたは、市のスポーツ推進のため市内各地域で活動しているスポーツ推進委員（55名）に、どのような役割を期待しますか（複数回答可）

R4 R5

選択肢	回答数	R4	R5
1. 地域スポーツの振興	103	22.2%	27.2%
2. ニュースポーツの普及	51	10.8%	13.5%
3. スポーツ実技の指導(出前講座など)	65	16.1%	17.2%
4. 地域での体力測定の開催	42	13.6%	11.1%
5. 身近なスポーツイベントの開催（ウォーキングや体操教室など）	101	23.9%	26.6%
6. 身近なスポーツ活動に関する情報発信（家庭でできる軽体操など）	103	25.9%	27.2%
7. 特にない	102	19.9%	26.9%
8. その他	8	2.8%	2.1%
無回答	16	4.5%	4.2%

有効回答数 379 ※複数回答のため合計は100%にならない

【スポーツ施設について】

スポーツ活動の場所、市のスポーツ施設に関すること

【現状】

- 主に利用する市のスポーツ施設について、「体育館」が27.2%と令和4年度と比較し8.8%利用が増加している。また、スポーツ大会なども例年どおり開催するようになり、「野球場・ソフトボール場」が4.4%増、「陸上競技場・多目的グラウンド」が4.1%増と屋外スポーツ施設の利用が増加した。
- 市のスポーツ施設について、「満足している」「おおむね満足している」が40.3%であった。
- 公共施設予約システムについて、令和5年度から利用施設が拡充されたが、「できることを知らなかった」が50.9%と半数を占めた。

【今後の取組み】

- 老朽化が進む施設や設備の計画的な改修
- 公共施設予約システムの有効活用と利用促進
- スポーツ施設の保有見直しの検討

【関連事業のうち主なもの】

- 公共施設等総合管理計画推進費、体育施設管理費 等

Q21 あなたが主に利用する市のスポーツ施設はどこですか（複数回答可）

選択肢	回答数	R4	R5
1. 体育館	103	18.4%	27.2%
2. 野球場・ソフトボール場	29	3.3%	7.7%
3. サッカー・ラグビー場	11	2.3%	2.9%
4. テニスコート	11	4.8%	2.9%
5. 陸上競技場・多目的グラウンド	23	2.0%	6.1%
6. 水泳プール	22	5.8%	5.8%
7. 利用していない	201	53.1%	53.0%
8. その他	27	8.3%	7.1%
無回答	13	3.3%	3.4%

有効回答数 379 ※複数回答のため合計は100%にならない

Q22 あなたは、市のスポーツ施設についてどのようにお考えですか（1つ選択）

選択肢	回答数	R4	R5
1. 施設は十分に備わっており、満足している	27	6.2%	7.1%
2. 施設は比較的備わっており、おおむね満足している	126	32.2%	33.2%
3. 十分な施設が備わっておらず、満足していない	54	13.5%	14.2%
4. よくわからない	160	45.9%	42.2%
無回答	12	2.2%	3.2%
合計	379	100.0%	100.0%

有効回答数 379

Q23 <Q22で、「③十分な施設が備わっておらず、満足していない」と答えた方への設問>

市のスポーツ施設としてもっと充実して欲しい施設は何处ですか（自由記載、一部抜粋）

◇トレーニングジム

- ・ランニングマシンなどを増やして欲しい。
- ・自由に使えるトレーニング施設。
- ・ユードームのトレーニングルームをもっと拡充してほしい。種類が少ない。また、高齢者やハンディを背負っている人にも優しいトレーニング器具も欲しい。

◇屋内プール、屋内温水プール

- ・市民プールでは高齢者には厳しいため、市内で冬場も利用できる屋内プールが欲しい。
- ・屋内プールを一閑地域に作って欲しいです。
- ・今は民間のスイミングスクールのプールの一部を曜日制限、時間制限ありで使っている状態なので、お金がかかるとは思うが屋内プールがあると嬉しい。

◇体育館

- ・大きい体育館が欲しい（球技ができる施設）。
- ・個人で自由に使える体育館のような施設が欲しい。
- ・川崎体育センターでトランポリンやスポーツ等、他施設で実施していないもの、独自性を持たせる。

◇屋内施設

- ・屋外の球技ができる雨天時のドーム施設。
- ・室内練習場が中心部に欲しい。
- ・室内施設（テニスコート）を増やして欲しい。

◇屋外施設

- ・人工芝のコートが少ないので、東磐井地域にもう1箇所ほど増やして欲しい。
- ・芝生のグラウンドと整備。
- ・草が生い茂っていたり、熊が出そうじゃない、長く歩いたり走れる綺麗な遊歩道が欲しい。

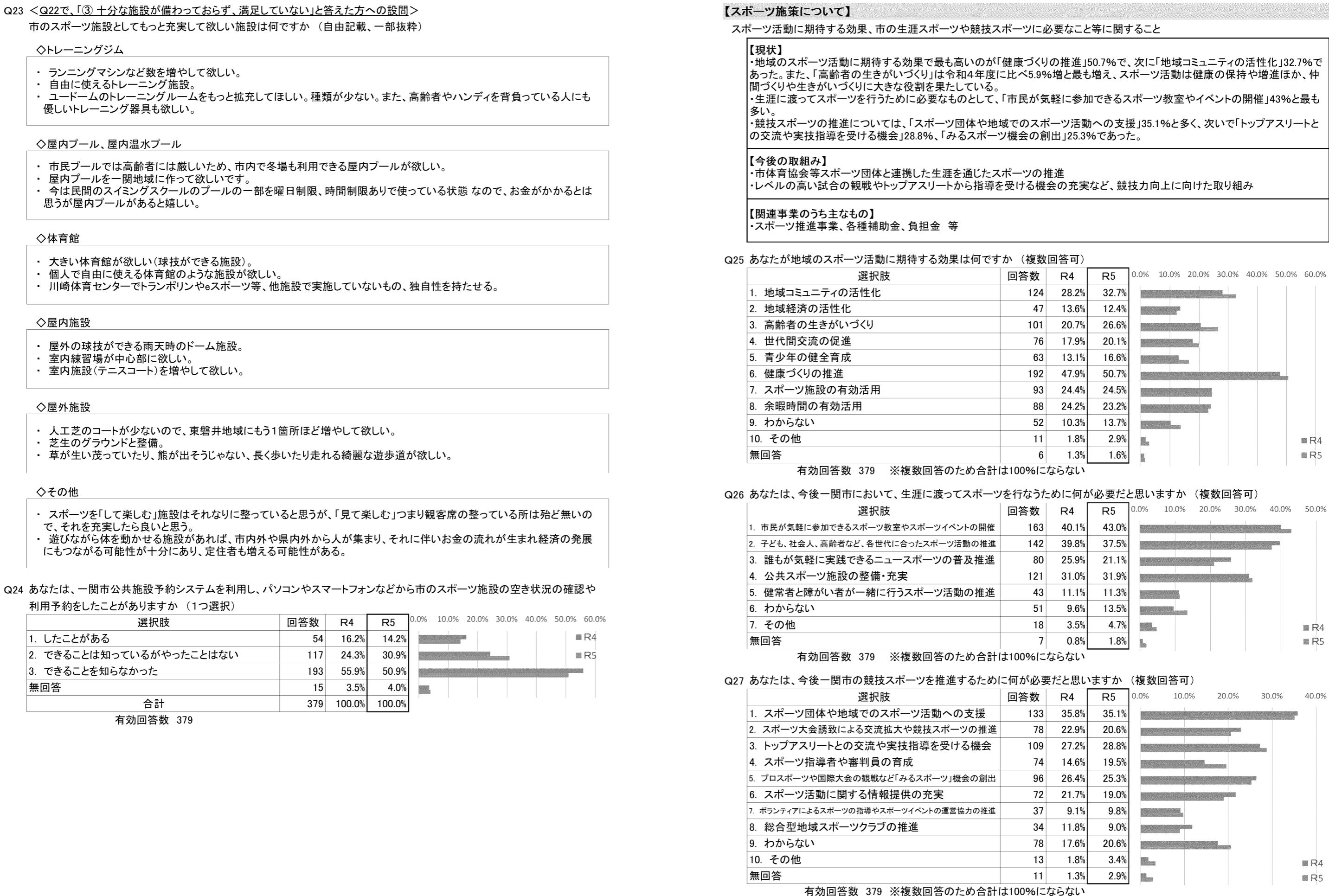
◇その他

- ・スポーツを「して楽しむ」施設はそれなりに整っていると思うが、「見て楽しむ」つまり観客席の整っている所は殆ど無いので、それを充実したら良いと思う。
- ・遊びながら体を動かせる施設があれば、市内外や県内外から人が集まり、それに伴いお金の流れが生まれ経済の発展にもつながる可能性が十分にあり、定住者も増える可能性がある。

Q24 あなたは、一閑市公共施設予約システムを利用し、パソコンやスマートフォンなどから市のスポーツ施設の空き状況の確認や利用予約をしたことがありますか（1つ選択）

選択肢	回答数	R4	R5
1. したことがある	54	16.2%	14.2%
2. できることは知っているがやったことはない	117	24.3%	30.9%
3. できることを知らなかった	193	55.9%	50.9%
無回答	15	3.5%	4.0%
合計	379	100.0%	100.0%

有効回答数 379



Q28 市のスポーツ行政について、ご意見やご要望、普段感じていることなどがありましたらお聞かせください。(自由記載、一部抜粋)

◇スポーツ行政について

【20代】力を入れる競技を絞ってみるのもいいと思う。(例)一関であればソフトボールなど。

【20代】正直、行政がどのような政策でどのような活動をしているのかいまいち知らなかった。もっと多くの人の目につくような告知などを行なって欲しい。それに伴い、内容もぜひ参加してみたくなるようなイベントや興味を惹かれるものにしてもらいたい。一関は、若者や親子向けのレジャー施設などが少ないことが、若者離れや人口減少につながっていると思う。もっと若者にスポットを当て、人が集まるような施設を作ってもらいたい。これから活動に期待しています。

【30代】スポーツを指導できる人、審判員に対する手厚い支援がないとスポーツ推進は進まないと考えます。仕事をしながら、スポーツ指導、審判員はかなり辛いと思う。

【40代】全ての利用者、未利用者の声をもっと聞くべき。

【60代】小中学校の学校単位でのスポーツ活動ができない状況にあります。地域スポーツとしての活動が充実できるようになることを望みます。また、甲子園やインターハイなどに市内の高校から毎年参加出来ることが地域の活性化につながると思うので、支援をお願いしたい。

【70代以上】今年度より公共施設の利用料が3倍になった。これでは会費等を倍増しなくてはならない。この点の配慮をお願いしたい。

【60代】市内には数多くのスポーツ施設がありますが、修繕が追いついていない感じます。市民の健康保持増進、若者の定住促進など、スポーツは多くのことにプラスに作用すると思いますので、スポーツ施設の充実を望みます。

◇その他

【30代】フットサル等を企画・参加していますが、参加者が集まらない(新規メンバーが増えない)(人が集まらないので行かない)ことが課題だなと思っています。ネット等で同好会や行事予定などを周知・閲覧できる掲示板のようなものが、例えば市(または体育協会)のHP等であると、同好の士を見つけやすいのかなと思います。

◇スポーツ教室・イベントについて

【20代】スポーツ行事・教室に興味があるが、運動が苦手なため、先に参加されている方や得意な方と一緒にになると少し気が引けてしまう。初心者向けやスポーツが苦手な人向けの教室等を増やしたり、それについての情報をもっと発信していただきたいです。

【30代】一関市出身のプロ野球選手の阿部寿樹選手に対しての盛り上げが足りないような気がします。また、同選手を招待しての野球教室など企画すると良いのかと思います。

【40代】空いているちょっとした時間に身体を動かしたくても教室の有り無しや機会も知る術が無いので、広報で紹介やお知らせを増やしてくれると知る機会も出来るので掲載をして欲しいです。もしくは、市のホームページで閲覧検索出来るのなら、その事も踏まえて大きく取り上げて掲載して欲しいです。

【50代】障がいのある娘と一緒に参加出来るスポーツ活動がもっと増えて欲しいです。障がいのある方は、普段の日は福祉作業所等に通所している事が多いので、土日の休みの日に参加出来るスポーツ(身体を動かせるもの)があると良いと思います。

【60代】スポーツを楽しみたいけれど、用具等にお金がかかるとなるとちょっとと考えてしまいます。また、愛犬と一緒にできるスポーツなどを企画すれば、人気になると思う(公園を散歩している方が結構いるので)。

【70代以上】高齢者が最後まで元気で過ごすための公園や市民センターの充実、軽運動や軽登山、体操、ウォーキング等の行事を多くして欲しいです(地域毎にあるといいですね)。

◇スポーツ施設について

【10代】鏡のある多目的ホールがほしいです。

【20代】人口芝のサッカー場が少なく、子どもたちのサッカーをやる環境が整っていない。子どもたちのためにもサッカー場を増やして欲しい。

【30代】ウォーキングや体操など、誰もが気軽にできる運動をやってみよう、行ってみようと思う機会づくりを手助けして欲しいです。広場の整備など、集まれる場所が身近にあることが「地域に根差した」という事だと考えています。

【40代】ISP(一関運動公園)をよく利用するが、街灯が無い所があるので付けて欲しいのと街灯が木で光が通らないので、通るようにして欲しい。
Bリーグなど見るスポーツの機会が多くなると良いと思います。そのようなスポーツを開催できる施設整備が望れます。

【50代】毎日10分程度でもウォーキングやランニングをしたいと思いつつ、なかなか出来ない(熊が出る、夕暮れが早い、家のため等)でいますが、各地域のウォーキングおすすめコースなど、何か安全な道に看板を設定していただくと、地域の方も使いやすいと思います。